

公益財団法人大分県産業創造機構 第二期中期経営計画の概要

基本理念・行動指針・計画期間

1 計画の理念

信頼と挑戦

～夢と元気を共有するパートナーとして、ともに未来に挑戦します～

2 職員の行動指針

キーワード 「使命感と誇り」
「現場力・スピード・質の向上」

3 計画期間

平成29年度から31年度までの3か年

策定の背景

- 社会環境の変化
 - ・ 地方創生に向けて地域の成長力向上
 - ・ グローバル化の一層の進展に応じた海外活力の取込
 - ・ 通信技術の飛躍的発展への対応
 - ・ 県の長期総合計画、まち・ひと・しごと創生大分県総合戦略
 - ・ 国の日本再興戦略2016、小規模企業振興基本法、中小企業等経営強化法
- 中小企業の状況
 - ・ IT投資企業、海外展開企業においては売上・国内雇用の増
 - ・ 中小企業の10%超は従業員一人当たりの売上で大企業を上回る
 - ・ 景気の緩やかな回復の中、人口減少による需要の減少と人手不足
- 機構財政運営上の必要性

将来にわたる持続可能な経営基盤の確立

第一期計中期経営計画の評価・会員アンケート

- 第一期計画の目標値の達成状況（平成27年度末までの3か年実績）
設定した12目標のうち11目標を達成、全体の達成率は118%
- 会員アンケート（平成28年9月）の結果
機構に対する総合評価は「とても満足」「満足」で7割程度
「これまでにない挑戦を応援してほしい」「より専門性を高めてほしい」等の意見
回答率が16.2%と低いことは厳しい評価と受け止め

地域経済の担い手である企業の意欲や魅力、活力を高め、時代が求める取組を推進

3つの事業戦略

地域イノベーションの創出

1. 経営革新・経営力向上の支援等 (P. 4)
2. IoT等革新的技術の導入支援 (P. 6)
3. 起業・創業支援 (P. 7)
4. ベンチャー支援 (P. 9)
5. 地域資源の活用促進 (P. 11)
6. 農商工連携・6次産業化 (P. 13)
7. 新技術・新事業の研究開発支援 (P. 14)
8. 海外展開 (P. 16)

- ◆ 経営革新計画・経営力向上計画の策定支援、承認・認定後のフォローアップ、オンリーワン企業の顕彰
- ◆ 革新的技術の導入支援（製造業向け、サービス業向け）
- ◆ 県内各地での創業支援体制の確立、成長志向起業家の発掘・支援
- ◆ ベンチャーの発達段階に応じた様々な支援、大分県ビジネスプラングランプリの推進
- ◆ 新ファンドへの円滑な移行、事業完了後のフォローアップ
- ◆ 6次産業化の計画認定・達成支援、人材育成
- ◆ 国等の研究型競争的資金を活用する企業の掘起し強化と申請から事業完了までの支援
- ◆ 企業の海外向け展示会・商談会等への出展支援、信頼できるカウンターパートづくり

中小企業の経営力の安定・強化

1. 取引の拡大 (P. 18)
2. 自動車産業集中支援 (P. 20)
3. 航空機分野への参入支援 (P. 21)
4. 販路開拓支援 (P. 22)
5. 相談対応 (P. 24)
6. 情報提供 (P. 26)

- ◆ 取引不成立案件の分析と経営支援、電子取引システム拡大への対応、共同受注体等の取組推進
- ◆ 発注企業からのニーズに応えられる技術力向上等に向けた集中支援
- ◆ 航空機産業への参入支援
- ◆ 地域資源の販路開拓支援、流通関係者との関係強化
- ◆ 相談事案解決に向けた創意工夫、小規模事業者の振興、人材相談への効果的な対応
- ◆ 情報提供の質の向上

多様な人材の育成・確保

1. 研修事業 (P. 27)
2. 女性の活躍推進 (P. 29)

- ◆ マネジメントスクール・一般研修の充実、会員向け研修等の実施
- ◆ IoTやAI活用などの新たな課題に対する研修の充実（再掲）
- ◆ 女性活躍推進セミナーの実施、女性創業者のネットワーク構築

計画推進・達成のために

1. 安定的で柔軟な財団運営
財政基盤の安定化 (P. 31)
- 職員の育成と組織の活性化 (P. 33)
- 広報の強化 (P. 35)
2. 計画の進行管理 (P. 36)

- ◆ 収支均衡に向けた取組の強化
 - 会員満足度の向上と賛助会員増、空き部屋の長期貸出・研修室の利用促進
一般管理費が見込める競争的外部資金の獲得、広報誌等への広告掲載
 - 経費節減の徹底
- ◆ 目標管理と達成評価、自己研鑽意欲を喚起させる職場環境づくり
- ◆ プロジェクトチームによる迅速で柔軟な対応
- ◆ 機構の事業活動に関心をもってもらふ広報の積極的実施
- ◆ 年度ごと進行管理（活動指標・成果指標）と各段階におけるPDCAサイクルの実践